

「遺族外来」開設のお知らせ



1) The social readjustment rating scale, Holmes, T. H. and Rahe, R. H. 1967, Journal of Psychosomaticresearch, 11(2), 213-21.

家族との死別、特に配偶者との死別は、人生における最大のストレス¹⁾であり、遺族の心に大きな変化が生じます。これを悲嘆反応と言います。悲嘆反応は時間の経過とともに、徐々に改善していきます。しかし、抑うつ状態におちいたり、「自分がしっかりしないと」と、人にその辛さを話せない人もいます。そして、周囲の何気ない励ましの言葉に、悲しみが深くなることもあります。遺族外来では支持的療法を中心に、遺族の悲しみに寄り添っていき、ご遺族が自分の力で回復する手助けと、うつ病の早期発見・予防を行っていきます。

平成 29 年 11 月より開始

担当：大西英周（精神科医）

毎月第 2・4 木曜日 15：00～16：00

お問い合わせは 06-6721-0344 阪本病院 医療相談室まで ※1 回 30 分程度/完全予約制です※



医療法人聖和錦秀会 阪本病院

577-0811 東大阪市西上小阪 7 番 17 号

FAX 06-6730-3616 | h-ohnishi@smhc.or.jp | <http://www.smhc.or.jp/>